



第418号<令和7年(2025年) 10月29日>

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ

特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

■先週(10/20～10/26)の山岳遭難発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
10/23 木	伊那市富県地籍の 山林内	男	90	死亡	発病	2人パーティできのこ採りに入山し、発病
10/24 金	ハヶ岳連峰 天狗岳	男	74	死亡	発病	4人パーティで黒百合から天狗岳に向けて登山中、発病
10/24 金	北アルプス 唐松岳	男	32	負傷	転倒	2人パーティで唐松岳から八方尾根を下山中、転倒、負傷

■山岳遭難発生状況～令和7年(2025年)1月1日～10月26日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和7年	347	47	5	167	162	381	219
うち)単独登山	126	27	4	46	49	126	77
令和6年	303	46	3	137	144	330	186
うち)単独登山	107	19	2	40	46	107	61
前年同期比	+44	+1	+2	+30	+18	+51	+33
うち)単独登山	+19	+8	+2	+6	+3	+19	+16

* 遭難数は、昨年1年間(321件・350人)を大きく上回って推移しています。

■長野県警 山岳安全対策課(救助部)からの**ワンポイントアドバイス**

先週、長野県内では、3件の山岳遭難が発生し、2名の方が亡くなりました。

登山(キノコ採りを含む)に向けてのトレーニングや体調管理に努め、**入山前や行動中に体調に不安がある場合は、登山の中止を検討してください。**

11月に入ると、通年営業している山小屋もありますが、多くの山小屋は営業期間が終了、閉鎖されます。また、標高の高い山域では、初冠雪や初氷など冬の便りが届き、高山帯の季節が秋から冬になりつつあります。例年、山小屋の営業期間を調べずに入山し、頼みの綱として「あそこまで行けば山小屋がある」と思って、限界ギリギリで登山するも、現地で山小屋の営業が終了していることを知り、落胆される方がいます(ビバーク装備が無く、救助要請される方も…)。

この時期は、冬期に向け、『ハシゴや橋の撤去』や『山小屋の営業期間終了』があるので、入山前に必ず情報収集を行って下さい。登山口に注意喚起の張り紙がされている場合があるので、見落とさずに確認しましょう。
「あれ？橋が無い…。」「山小屋やってないの…」とならないようにしてください。

■山域別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～10月26日

区分		件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷者	無事救出	遭難者 計
北アルプス	槍穂高	68	19.6%	10	0	34	30	74
	後立山	87	25.1%	8	1	38	56	103
	その他	56	16.1%	1	0	36	25	62
	計	211	60.8%	19	1	108	111	239
中央アルプス		24	6.9%	6	1	10	9	26
南アルプス		11	3.2%	0	2	8	1	11
ハケ岳連峰		34	9.8%	4	0	19	12	35
その他の山岳		67	19.3%	18	1	22	29	70
計		347		47	5	167	162	381

■態様別発生状況～ 令和 7 年(2025 年)1月1日～10 月 26 日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷 者	無事 救出	遭難者計
転・滑落	93	26.8%	28	0	67	0	95
転倒	87	25.1%	1	0	86	0	87
病気	27	7.8%	7	0	0	20	27
道迷い	32	9.2%	0	0	0	49	49
落石	7	2.0%	0	0	7	0	7
雪崩	2	0.6%	1	0	1	1	3
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	57	16.4%	2	0	0	59	61
不明・他	42	12.1%	8	5	6	33	52
計	347		47	5	167	162	381

■男女別・年齢別発生状況 ～ 令和 7 年(2025 年)1月1日～10 月 26 日

区分	男性					(人)	女					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19 歳 以下	0	0	0	7	7	45 17.0%	0	0	1	0	1	18 15.4%	8	63 16.5%
20 代	1	0	4	17	22		0	0	1	5	6		28	
30 代	4	1	4	7	16		0	0	3	8	11		27	
40 代	5	1	13	14	33	85 32.2%	1	0	16	3	20	46 39.3%	53	131 34.4%
50 代	7	0	21	24	52		1	0	19	6	26		78	
60 代	9	2	31	26	68	134 50.8%	0	0	22	8	30	53 45.3%	98	187 49.1%
70 代 以上	19	1	18	28	66		0	0	14	9	23		89	
計	45	5	91	123	264		2	0	76	39	117		381	
比率	69.3%						30.7%							

【長野県山岳遭難防止対策協会からのお知らせ】

■登山とツキノワグマ セミナー 参加者募集中！

登山者向けに、「ツキノワグマについて知るためのセミナー」を開催します！ツキノワグマの生態や、登山者の我々が気を付けるべきこと、万が一遭遇してしまった際の対応などについて、専門家から学びます。今後の安全登山と、クマさんとの共生を目指し、まずは学ぶことから始めてみませんか？

【日時】11月13日(木)19時～20時30分(終了予定)

【会場】長野県松本合同庁舎2階 講堂

【講師】瀧井 暁子さん(NPO法人ツキノワグマ研究会)

【定員】150名 ※先着順受付 *参加費無料

* 詳細は、長野県山岳総合センターHPで確認

<https://www.sangakusogocenter.com/>

■焼岳 登山道・・・冬期間の通行止め(10/22～)

上高地から焼岳への登山道の中腹に架かるハシゴは、冬期間の凍結と春先の雪崩により、破損の恐れがあるため、撤去されます。このため、上高地側の登山口から焼岳小屋の間は、完全通行止めとなります。

1. 通行止め区間 : 上高地側焼岳登山口 ～ 焼岳小屋(迂回路はありません)

2. 通行止め期間 : **令和7年10月22日(水) ～ 令和8年5月中旬(予定)**

詳細は松本市アルプスリゾート整備本部までご確認ください。

■山岳遭難防止につながる寄付を募集中

登山の楽しい思い出作りを陰から支える活動をご支援ください。長野県では長野県山岳遭難防止対策協会の活動等を通じ、登山者の安全確保に向けた啓発活動や遭難救助に取り組んでいます。信州の山岳を安全に楽しんでいただくため、全国の皆様の温かいご支援を心からお待ちしています。なお、1万円以上の寄付をしていただいた方には、「安全登山啓発カード」を差し上げます。

詳細は長野県HPで確認

<https://www.gachi-naga.jp/projects/4235/>

■登山計画書を作成・提出しましたか？

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/smartphone/tozankeikakusho.html>



①ゆとりある計画を立てて、登山計画書を提出してください！

②家族や知人にも必ず詳細な予定(行先)を伝えましょう！

※登山計画書を提出し、情報を共有しないと、入山場所や遭難地点の特定に時間がかかり、捜索活動が遅くなってしまいます。

※山小屋、地元自治体、観光協会等を通じて登山口までの道路や登山道の状態、残雪の状態など、現地の最新情報を事前に把握しておきましょう。

■ご活用ください！長野県の山岳関係の情報提供サイトです！

★山岳遭難救助隊から最新情報を発信中！ ⇒ **長野県警察 山岳遭難救助隊**公式X
https://x.com/NAGANO_P_MR/

★遭難の発生状況や安全登山の情報を紹介！ ⇒ **長野県警察HP(山岳情報)**
<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

★北アルプスの最新情報を発信中！ ⇒ **長野県山岳遭難防止常駐隊**公式X
https://x.com/nagano_sotaikyo

★その山はあなたの実力に見合っていますか？ ⇒ 「**信州 山のグレーディング**」
<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>

* 統計の内容は、長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。

mt-tourism@pref.nagano.lg.jp

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝